

東京大学「原子力規制人材育成事業」

我が国固有の特徴を踏まえた原子力リスクマネジメントの
知識基盤構築のための教育プログラム

日時 2021年 6月 1日（火） 10:00 ～ 12:00

この度、Kevin Coppersmith 氏 (Coppersmith Consulting, Inc.) をお迎えして、大学院・学部学生を対象とした特別講義を行うことと致しました。ご興味がある学外の方のご参加も歓迎いたします。ご参加を希望される方は以下のフォームよりご登録ください。

▶ 講演者

Kevin Coppersmith 氏 (Coppersmith Consulting, Inc.)

▶ 講演タイトル

Capturing the characteristics of natural hazards using the SSHAC process
(SSHACプロセスを用いた自然ハザードの特徴把握)

▶ 講義内容

SSHAC (Senior Seismic Hazard Analysis Committee) プロセスは、不確かさが大きな自然ハザードの特徴を技術的に妥当な形で定量的な評価を行うための枠組みとして、Coppersmith 氏も共著者のひとりとして1997年に米国原子力規制委員会の報告書としてとりまとめられ、その後、世界各国で広く用いられています。本特別講義では、SSHACプロセスとは何か、なぜ米国で開発される必要があったのか、SSHACプロセスの原則は何か、各国における安全規制でどのように活用されているかなどのお話について、Coppersmith 氏がこれまで関わられた地震ハザード評価や火山ハザード評価などの具体的な評価事例を通して、ご講演いただきます。

▶ 登録フォーム

<https://forms.gle/LmLRLhxSmLAXe46>



本特別講義は、東京大学原子力規制人材育成事業「我が国固有の特徴を踏まえた原子力リスクマネジメントの知識基盤構築のための教育プログラム」として実施するものです。